

浅間山大噴火から240年・「天明三年」を語り継ぐ

関係機関連携による「浅間山大噴火から240年」に係わる連携展示



令和4年度

玉村町歴史資料館 第27回企画展

# 天明浅間噴火240年

——この日の被害はどうだったのか、そして、語り継ぎはできるのか——



令和4年

7月7日(木) ⇒ 10月2日(日)

入館料  
無料

午前10時～午後4時

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、  
延期または開催期間の変更を行う場合あり。

**会場** 玉村町歴史資料館内フリースペース  
(玉村町文化センター2階)

**休館日** 7月 月曜日(7月11・18(祝)・25日)・祝日(7月18日)  
8月 月曜日(8月1・8・15・22・29日)・祝日(8月11日)  
9月 月曜日(9月5・12・19(祝)・26日)  
火曜日(9月6・13・20・27日)  
水曜日(9月7・14・21・28日)・祝日(9月19・23日)

**主催** 玉村町教育委員会 (玉村町歴史資料館)

# 天明浅間噴火240年

ここでの被害はどうだったのか、そして、語り継ぎはできるのか

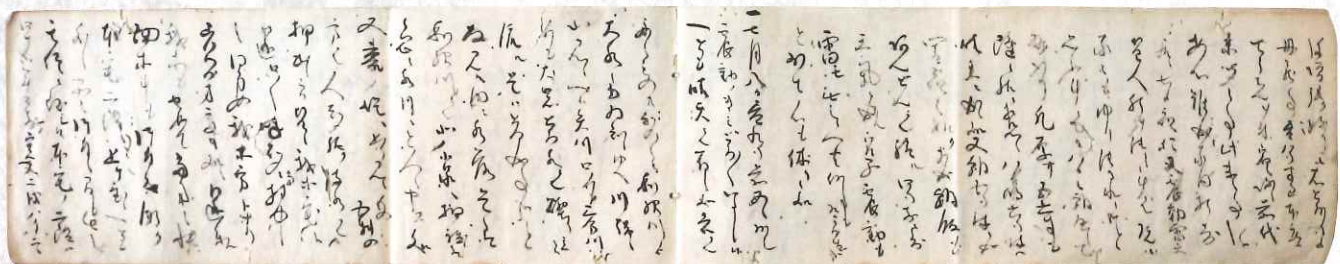
天明三年の浅間山噴火災害から数えて、今年は240回忌の年にあたります。残された記録類や見つかった遺跡などから玉村地域を中心に被害状況を展示するとともに、痕跡、伝承、そして今後の語り継ぎへの可能性についてふれます。この展示を企画することにより、今後の防災を考える一助としたいと思います。



天明泥流中に見つかった陶磁器(中町遺跡、玉村町上福島)



小泉大塚越遺跡(芝根小学校)の土層断面(玉村町歴史資料館展示)



利根川五料河岸泥流被害実録

## 関連行事

### 1 講演会

- 日時 令和4年9月4日(日) 午後1時30分～午後3時
- 演題 「天明浅間災害を見える化するー玉村町の240年間の災害ー」
- 講師 鈴木 比奈子氏(国立研究開発法人 防災科学技術研究所)
- 会場 玉村町文化センター小ホール
- 定員 100名(先着順)
- 申込受付 8月4日(木)よりTELまたは歴史資料館カウンターにて受付

### 2 ギャラリートーク ※学芸員による解説

- 7月9日(土): 午前11時～11時30分
- 9月10日(土): 午前11時～11時30分

※参加費はいずれも無料。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期または中止する場合あり。



- 最寄駅は新町、車10分
- JR各駅(本庄・高崎・前橋・藤岡・伊勢崎)より車で30分
- 関越自動車道、高崎玉村スマートICより5分、高崎IC・上信越自動車道、藤岡ICより20分
- JR新町駅から永井バス前橋駅行「玉村町役場」下車徒歩10分
- JR高崎駅から群馬中央バス伊勢崎駅行「玉村町役場南」下車徒歩10分

## 玉村町歴史資料館

〒370-1105 群馬県佐波郡玉村町福島325番地 玉村町文化センター内  
TEL.0270-30-6180 FAX.0270-30-6183

E-mail rekisi@town.tamamura.lg.jp URL <https://www.town.tamamura.lg.jp/>

